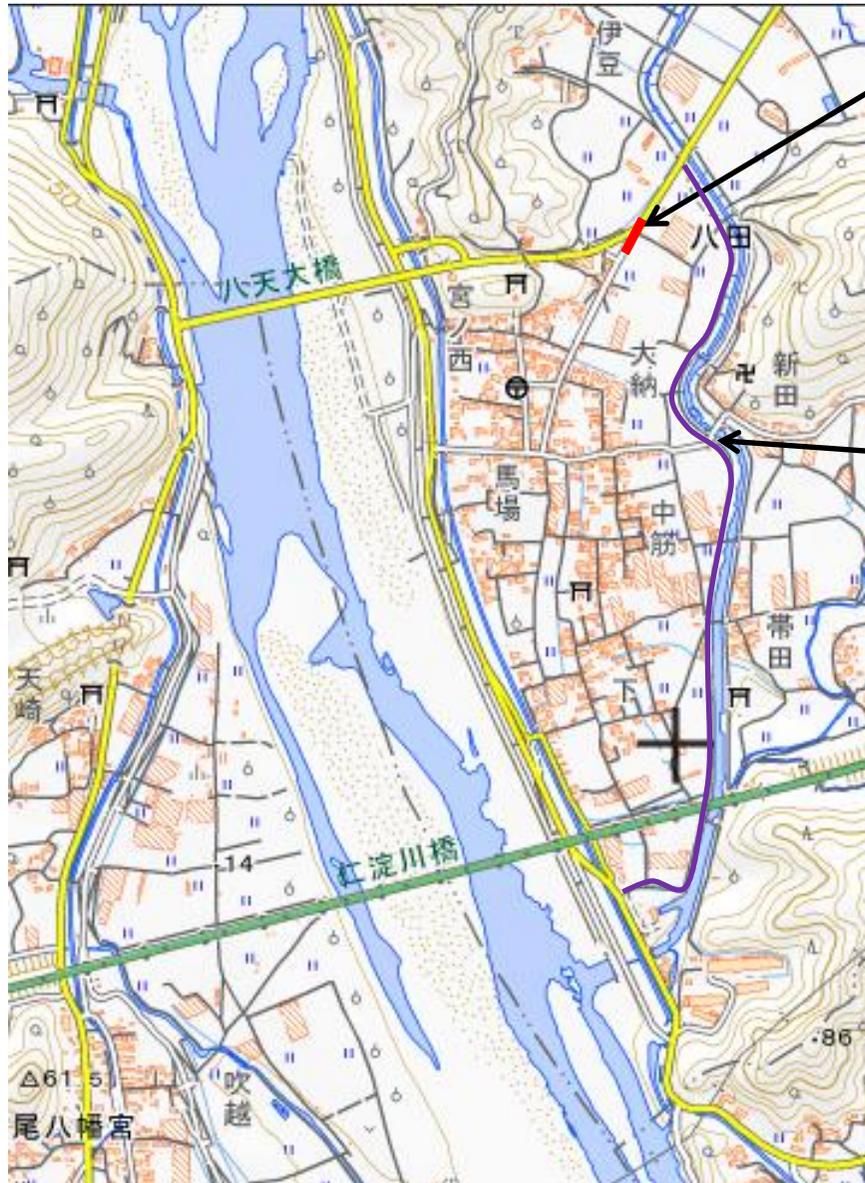


【伊野南中学校】通学路対策箇所図



危険箇所：1 凡例 ■

〈危険箇所の状況〉

- ・対策済みではあるが、スピードを抑制する対策には至っていない
- ・ゼブラ線上への駐車や、ラバーボールを避けた車が八田地区方面（町道側）への侵入にスピードが出ていたり、対向車線側を通行する車が見受けられる
- ・町道側（左折侵入後 100m以内）には信号のない横断歩道もあり、児童の横断中などに危険が伴う。

〈対策内容〉

- ・ガードパイプへ注意喚起横断幕設置予定
- ・車両が車線を走行するようにラインの引き直しを実施

危険箇所：2 凡例 ■

〈危険箇所の状況〉

- ・通勤時間帯（7～8 時頃）に、信号を避けているのか、春野方面へ行くために走行している車があり、スピードが出ているので危険。町道側には車道と歩道を区別する線はない。

〈対策内容〉

- ・スピード落とせの横断幕設置
- ・警ら強化、パトカーの巡回（排水機場から県道方向）

この背景地図等データは、国土地理院の電子国土 Web システムから配信されたものである。